

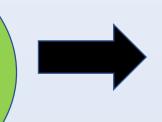
# 福岡県立水産高等学校

# ICT機器などを活用した授業改善

## 教育目標

生徒に国家・社会の有意義な形成者となるための「知・徳・体」調和のとれた教育を施し、確かな学力を育成し、他者との関わりの中で 自己の在り方・生き方や使命感を自覚させ、心豊かで力強い生き方ができる人間の育成に努める。

校訓 『自律』 『敬愛』 『創造』



## 目指すべき水産高生像



重点指導目標

(I)基礎・基本的な知識や技術の確 実な習得と主体的、対話的で深い 学びを実現し、水産教育を通し て、水産や海洋産業、地域社会 の健全で持続的な発展を担う職 業人を育成する。

2年1組(航海科・機関科)

午前:授業3時間(遠隔授業)

SHR

自宅学習期間(乗船実習前2週間)

午後:事前配布プリントを活用した自学

(2)社会性、倫理観、コミュニケー ション能力、他者との関わりの中で 生きていることの自覚等を育成する

(3)水産業を魅力とやりがいのある 産業として認識させ、高度な技 術の学びの場や国際交流等を通 してキャリア教育を推進する。

(4)基礎体力や物事をやり抜く忍耐力 や責任感を育成する

スローガン

『海にまなび 食に

まなぶ水高』

## コロナ禍におけるICT機器使用の促進

#### コロナ禍の授業風景



学校休校期間 学校ホームページを活用した自学素材の提供

#### ◇ 航海コース

<u>□ 2N「航海・計器Ⅱ」5月12日課題</u> (PDF: 125.6キロ バイト)

<u>□ 2N「船舶運用Ⅱ」5月12日課題</u> (PDF: 188.1キロ バイト)

②N休校課題5 (PDF: 715.2キロバイト)

#### 学校休校期間 動画配信

ダイビング計画動画



計画を立てるための天













遠隔授業と同時に相互参観授業も行いました。ICT機器に慣れない教員もこれを機会に活 用することに。生徒は自宅で授業を受けることで、コロナ感染症の感染を回避できると ともに、学校とつながり授業を受け続けることができました。

### 電子黒板を使った授業風景 2年 ダイビング)



海に棲む様々な生 物の生態の動画や、 実習の手順や装備 などを映し出すこ とで、生徒の周知 がしやすくなりま した。生徒の意見 もすぐ取り入れて 表示できるので、 さらに授業も活発 化しています。

### 今後の課題と改善について

ICT機器を組み込んだ カリキュラムマネジメントの構築

電子黒板・タブレット・携帯端末等の装備

ICT機器の使用に関する研修の実施

ICT機器教材の作成に関する研修の実施

教育関係のアプリやデータベースの周知